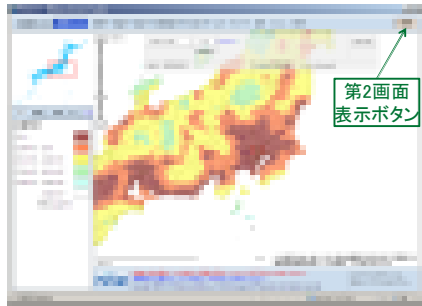


2012年4月にリニューアル公開した、PRTRマップの主な新機能についてご紹介します。

PRTRマップについて



PRTRマップは、化学物質排出把握管理促進法に基づき事業者から国に届け出られた特定の化学物質の環境中への排出量(以下、PRTR届出データ)の状況等を分かりやすい形で提供するためのツールで、**排出量マップ**と**濃度マップ**から構成されています。平成13年度～平成21年度のデータが収録されています。

◇**排出量マップ**は、PRTR届出データのうち環境中への排出量について、縮尺に応じて都道府県単位、市区町村単位、又は町名単位で排出量に応じて色分け表示しています。

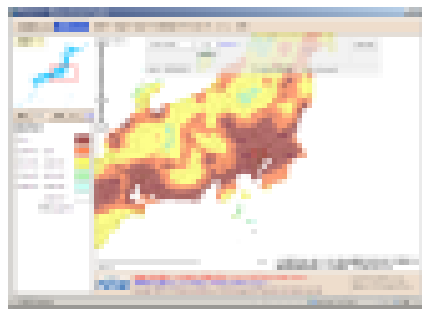
◇**濃度マップ**は、化学物質の年間日平均の大気中推定濃度を、5km×5kmのメッシュごとに濃度に応じて色分け表示しています。

大気中推定濃度は、**PRTR届出データ**のうち大気への排出量と国が推計した**PRTR届出外データ**の大気への排出量(届出対象以外の事業者、自動車等移動体及び家庭からの排出量の推計値)を合計したメッシュごとの排出量データの他、年間気象データ等を基データとして、独立行政法人産業技術総合研究所で開発されたAIST-ADMERで計算しています。

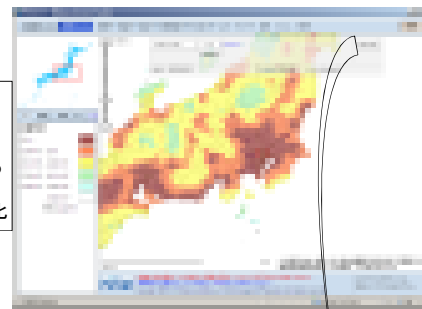
2画面連動表示機能

2画面連動表示とし、排出マップと濃度マップ、年度間等の比較を可能としました。

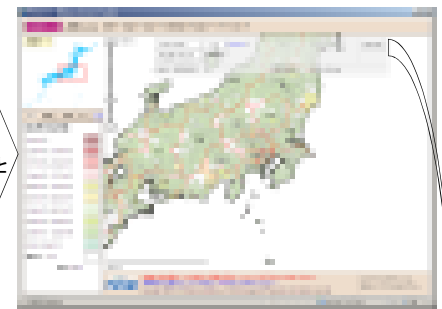
「中心位置」と「縮尺」が同期した状態で、その他の項目を変更可能(第1画面、第2画面のどちらを変更、操作する事も可能です)



凡例固定
年度変更
年度による
同一濃度
範囲の変化



排出量
マップ
届出排出量と
推計濃度の
比較

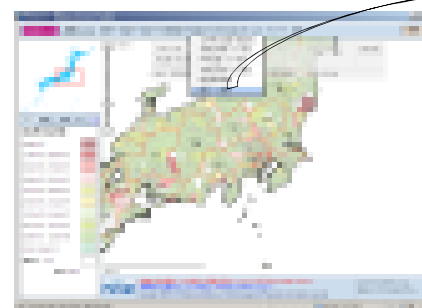


化学物質毎の大気中推定濃度の年度による変化が比較可能となりますので、事業所等の排出削減努力の効果をビジュアルに確認することができます。

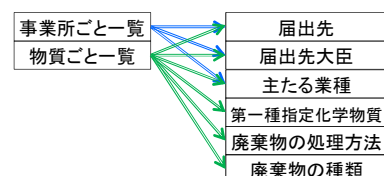
化学物質毎の排出量と大気中推定濃度が比較可能となりますので、各地域事業所の排出が周辺の大気中濃度に及ぼす影響などを確認することができます。

簡易集計機能

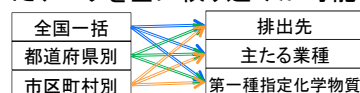
排出量マップ画面から直接、事業所、物質別、全国、都道府県又は市区町村別の事業所一覧や集計結果を表示します。



届出データタブでは、PRTR届出データを基に絞り込みが可能です。



集計データタブでは、PRTR届出データを全国、都道府県別、市区町村別に集計したデータを基に絞り込みが可能です。



経年データ比較機能

PRTRマップ画面から直接、各メッシュの大気中推定濃度及び、大気、水域、大気+水域への排出量について、縮尺に応じた都道府県単位又は市区町村単位の経年データを表示します。

